



9月とはいえ、まだ夏を思わせる暑い毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
学校においては37日間の長い夏休みも終わり、生徒の賑やかな声が校内に戻ってきました。始業式の日から授業を行い、「文化祭練習」「テスト(3年生:実力テスト、チャレンジテスト)」「体育での水泳」「教育実習生来校」等、生徒たちは忙しいですが充実した学校生活を過ごしています。
今回の学校だよりは、「学校のように」「文化祭・体育祭のご案内」「子どもが主役の学校づくりに向けて」をお知らせします。

1. 学校のように

1) 文化祭練習



劇の背景画作成



劇の大道具作成



合唱練習

2) テスト(3年生)



真剣な表情



先生自作のテスト問題



背泳ぎ



潜っている生徒も

3) 水泳

2学期は、中間テスト(9月)、期末テスト(11月)、実力テスト(3年:11月)を実施します。

水泳は9月13日(金)までです。

2. 文化祭・体育祭のご案内(詳細は後日ご案内します)

1) 文化祭【9月19日(木)】

- ・保護者開門 : 08時30分
- ・開会式 : 08時35分
- ・発表内容 : 1年 合唱
2年 合唱
3年 劇
各種展示、吹奏楽部演奏、美術部展示

2) 体育祭【10月10日(木)】

- ・保護者開門 : 08時35分
- ・開会式 : 08時45分
- ・種目 : 各種競技(玉入れ、借り人競争等) 各種リレー
- ・その他 : 高齢者の方には敬老席を準備しています

文化祭や体育祭では当日の結果・出来栄も大事ですが、それまでの準備・取組みから何を学んだかが大切です。当日の夜には、これらも含めて会話をさせていただけると幸いです。

3. 子どもが主役の学校づくりに向けて

楠葉西中学校では、学力のみならず非認知能力向上(テストや数値では測定できない能力。本校では、「挑戦・尊重・自分事・比較検討・協働・そうぞう・批判的に考える」と定義しています。)に取り組んでいます。右記は本校における非認知能力を表現したものです。特に、挑戦(チャレンジ)と尊重(リスペクト)に力を入れています。授業以外でも、制服改定・校則見直し等の生徒自らの行動により、非認知能力向上に努めています。

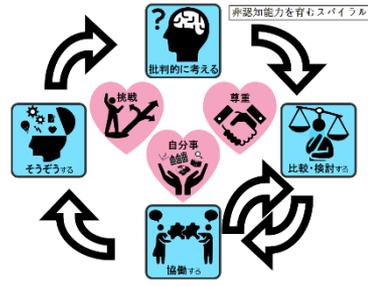
また、今年度からはPBL(Project Based Learning: 生徒自身が課題を見つけ、その課題を自ら解決する能力を身に付けること)にも取り組んでいます。このPBLの取組みは、大阪府の研究指定校になっています。11月には研究授業を行い大阪府内の教職員が多数見学に来る予定です。

中学校の授業風景は大きく変化しています。このような変化の中で、枚方市は「教師主体の一斉授業からの脱却、「教え」から「学び」への転換」を進めています。この取組みにより、

- ・持続的な社会の創り手の育成
- ・日本社会に根差したウェルビーイングの向上

ウェルビーイング(Well-being)は、well(よい)とbeing(状態)からなる言葉。世界保健機関(WHO)では、ウェルビーイングのことを 個人や社会のよい状態と定義しています。

- ・全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指します。



【PBL】

現実の社会課題を解決したい! 答えのない探究学習はワクワクできる。

【自己選択】

学ぶ方法、学ぶ場所、誰と学ぶのか、自分で決めることができるから、楽しい!



学校はそもそも何のためにあるの? 学校は子どもを育てる場所。子どもが主役の学校へ

「教え」から「学び」への転換
「人」由継承の文化の継承
自己存在の感受
子どもに学びを委ねる
自立した学び手
子どもは教師が教えないと学べない?
協働的な学び
主体的な学びを支える存在

と「学び」はなぜ? ウェルビーイング
探究学習
自己選択
協働

一度、立ち止まって考えてみませんか、対話してみませんか。

子どもが主役の学校へ

枚方市教育委員会

【協働学習】

自分と違う考え方を聞く新たな気づきがある。対話は面白い。

【当事者意識】

学校の決まりや制服を自分たちで作った。自分の学校は自分で創る!

楠葉西中学校の学校教育目標は「変化する社会にたくましく生きる人を育てる」です。各種取り組みによりこの目標実現のために努力いたします。